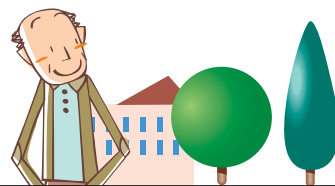


まちの話題



花巻の魅力をまるごと発信「はなまき産業大博覧会2013」



市内のさまざまな産業を一堂に集めて紹介する「はなまき産業大博覧会2013」が11月29日から12月1日までの3日間、総合体育館を会場に開催され、たくさんの方の家族連れなどで連日にぎわいました。

会場には、市の主要産業の農業、林業、工業、商業、観光を中心とした約70のブースが並び、それぞれに趣向を凝らした内容で事業や活動を紹介します。中には、県産木材を使用した滑り台やコピー機の仕組みを体験できるブースなどもあり、子どもたちの人気を集めていました。

また、11月30日と12月1日には、「べつばらフェア in 博覧会」や「スタンプリリー抽選会」なども開催。さらに日替わりで、キャラクターショーや郷土芸能などが行われ、多彩なステージイベントで会場を盛り上げました。

来場した皆さんは、花巻の産業の魅力をあらためて実感しました。



1 林業パビリオンに設置された県産木材を使用した積み木広場や滑り台。訪れた子どもたちの人気を集めました

2 つるし雛や航空写真(12歳×8歳)などを展示した観光パビリオン

3 行列ができるほどにぎわった「べつばらフェア in 博覧会」

4 美しい音色を響かせ、会場を魅了した金星少年少女オーケストラ

イオン直営農場 立地調印

イオンアグリ創造株式会社と本市との、企業立地に関する協定書と地域農業活性化に関する協定書の調印式が11月27日、花巻温泉ホテル千秋閣で行われました。

農産物を生産する同社は、横志田市内の市有地約15畝を借り、東北初の直営農場「岩手花巻農場」を来年4月に開場予定。キャベツやハクサイ、青ネギ、ホウレンソウなどを栽培し、東北のイオングループ174店舗に供給します。

同社の立地により、雇用の拡大や農業の活性化が期待されます。



協定書調印後に握手を交わすイオングループ関係者(中央3人)と県企業立地推進課総括課長(右)、市長(左)

賢治きみ

第21回

南城小学校 「ポラン学習発表会」

南城地区は、宮沢賢治が羅須地人協会を立ち上げ、自耕しながら生活をした地です。この賢治にゆかりの深い地域にある南城小学校では、子どもたちが心豊かにたくましく成長することを目指し、賢治の精神を学ぶ教育活動に取り組んでいます。



本年10月に開催されたポラン学習発表会。5年生による演劇「マコトノクサノタネマケリ」の様子

ている家族や地域の方々に賢治が伝えようとした思いや描こうとした世界を感じ取り、取ってほしいようにと、先生方は試行錯誤しながら、子どもたちの発達段階に合わせてシナリオを作成。子どもたちと一緒に劇を創り上げています。

また、子どもたちは上手に表現するために、一人一人が何度も作品を読み込み、練習を重ねる中で感受性豊かに賢治の世界を体感しています。

この学習発表会の取り組みは、郷土の先人の業績を学び、賢治が描こうとしていた世界平和の精神を感じ取る機会が親の世代から子の世代へと継承されていると評価され、本年度の「第18回いわてユネスコ文化賞」を受賞しました。

賢治にちなんだ多くの活動が行われる中、重点が置かれている学習メニューの一つに、毎年10月に開催する「ポラン学習発表会」があります。1年生から6年生まで各学年が賢治童話作品を演劇で発表するもので、昭和52年の初回から36年間途切れることなく開催されている伝統行事です。

練習は、夏休み明けから始まり、演じる子どもたちをはじめ、鑑賞を楽しみにし

【問い合わせ】

本庁賢治まちづくり課
(☎24・2111 内線365)



わたしたちの地域づくり

「まん福」を活かした元気なまちづくり

花巻中央地区コミュニティ会議は、昨年度策定した「まちづくりビジョン」を基本に、中心市街地の賑わいを創出するための活動を行っています。

その活動の一つに、吹張町にある旧料亭「まん福」をまちづくりの拠点として、保存・活用する取り組みがあります。長年市民から愛されてきた建物を有効活用して、まちを活性化していきたいという地域の声と関係団体の協力により、建物の保存が決まりました。

この施設を地域の人々が集う賑わいの創出の場として、有効活用できる具体的な取り組みを地域一体となって考えています。

また、こころはコミュニティ会議主催事業として「花巻

●花巻中央地区コミュニティ会議

中央地区コミュニティ交流運動会」を初めて開催しました。7月15日、花巻小学校を会場に中央地区内の全18行政区から約150人が参加。住民の交流の輪を広げるとともに、高齢者と若者の世代間交流の場にもなりました。

地域住民のコミュニケーションを深め、健康づくりの意識を高める取り組みとして、今後も継続していきたいと考えています。



▲保存が決まった「まん福」。今後の活用が期待されます



▶こころ初めて開催された交流運動会。地域の交流の場になりました

【問い合わせ】花巻中央地区「ミニコミュニティ会議」(☎29・5321)